



風と心



発行 岩手県立胆沢病院
編集 広報委員会

〒023-0864
岩手県奥州市水沢 字龍ヶ馬場61
TEL 0197-24-4121
FAX 0197-24-8194

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療 (Endovascular Aneurysm Repair : EVAR) はじめました

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療(Endovascular Aneurysm Repair : EVAR(イーバー))は、約10年前から我が国の保険診療に収載されましたが、高度な設備と技術が必要で、岩手県内では盛岡地区の専門施設(岩手医大と岩手県立中央病院)でしか行われておりませんでした。今回、胆沢病院血管外科が岩手県南地区では唯一の実施施設として認定され、本年5月より治療を開始いたしましたので紹介させていただきます。

ステントグラフトとは、図1のようなステント(金属のバネ状の骨格)に人工血管(グラフト)を被覆した特殊な人工血管のことです。EVARは、カテーテルを用いてステントグラフトを動脈内に入れることで、お腹を切らずに腹部大動脈瘤を治療する手術法です。

実際の手術は、左右の太ももの付け根(大腿動脈上)を3cmほど切開し、ここから「胴体」と「脚」に分かれたステントグラフトを挿入し、X線透視下に動脈瘤の中で合体します(図2)。通常は無輸血で2～3時間程度で終了し、手術翌日から食事や歩行が可能であり、術後1週間程度で退院となります。

これまでの人工血管置換手術(開腹手術)に比べると格段に体の負担が少なく、年齢や併存疾患の問題で手術が躊躇されていた腹部大動脈瘤の患者さんにも治療を提供できる可能性が広がりました。実際はすべての症例にこの治療を行う訳ではなく、従来の開腹治療の方がメリットが多い場合もありますので、患者さん個々の状態により最適な治療法を選択させていただいております。

病理科長(兼血管外科) 玉手 義久



図1 実際のステントグラフト

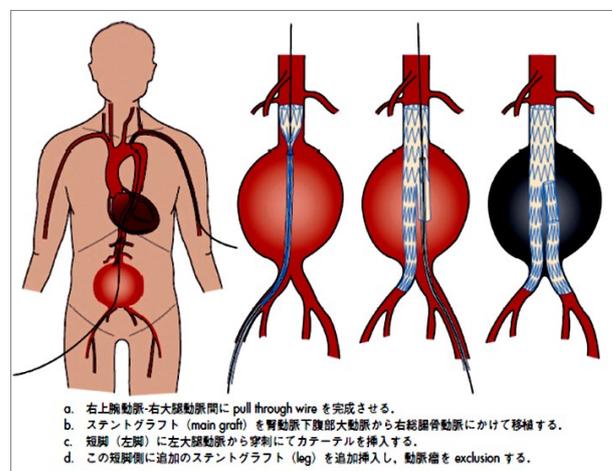


図2 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン
(2006年改訂版) より抜粋

休日診療所、夜間診療所 ご存じですか？

休日や夜間に急な病気やけがで処置が必要となった際の初期応急的な医療を提供するため、奥州金ヶ崎行政事務組合では「休日診療所」と「夜間診療所」を開設しています。軽症の患者さんは休日診療所等をご利用ください。

【休日診療所】

診療科目 内科、外科

診療日 日曜、祝日、年末年始は12/31～1/3

診療時間 午前8時30分から午後4時まで

【夜間診療所】

診療科目 小児科、内科

診療日 毎日

診療時間 午後6時30分から午後9時まで

住所 奥州市水沢字多賀21-1（奥州医師会館内）

電話 0197-25-3935（診療時間帯のみ）



第8回 医療情報コーナーイベントのお知らせ

日時 12月25日（火） 1回目 9:30～、2回目 10:30～（1回あたり30分程度）

内容 がんのリハビリのお話し

①入院による機能低下 ②入院中の運動療法 ③がんのリハビリテーションについて ④質疑応答

担当 リハビリテーション技術科

場所 胆沢病院 玄関ホール内医療情報コーナー

その他 申込不要、費用は無料です

問合せ先 胆沢病院 地域医療福祉連携室 TEL 0197-24-4121

お気軽にご参加ください

年末年始の診療体制について

下記の期間、外来診療(全科)を休診し、日当直医師による救急診療体制となります。

救急で受診される方は、電話にてお問い合わせください。

TEL 0197-24-4121

12月29日(土) 12月30日(日) 12月31日(月)

1月1日(火) 1月2日(水) 1月3日(木)